

2月19日朝会の校長の話(概要)

1年前、3Dプリンターのお話をしたのを覚えていますか？紙に印刷するプリンターと違って立体で印刷して製品を作ることができます。材料はゴムのようなものから固いプラスチックまで使い道によって変えることができます。その技術を使ってロケットの打ち上げに挑戦するお話です。残念ながら1年前は打ち上げに失敗しました。成功すれば、それまで1回100億円かかっていたのが50億円に減らすことができます。先週金曜日に再び打上げに挑戦して、見事成功したそうです。リーダーの人が「ロケットの打ち上げはオリンピックの100m 走に似ている。何年も準備して、走るのは10秒。ロケットも一緒。長い年月をかけて準備して、何十秒かで成功か失敗か決まる。短い時間のために、たくさん準備する。それだけに成功した喜びはとてつもなく大きい。」と。2年生もおもちゃランドをたくさんの時間をかけて準備して成功しましたね。他の皆さんもそうです。うまくいなくてもあきらめずに努力する経験が、いつかロケットを飛ばすほどの大きな成功に繋がっていくのだと校長先生は信じています。 【JAXA ホームページより⇒】

